

「ホワイト物流」推進運動
持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

企業・組合名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
朋和産業株式会社	代表取締役社長	小澤 善孝	千葉県	製造業	https://www.howa-s.co.jp/

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新:	2024年12月27日
-------	-------------

- (取組方針)
- ・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組みます。
- (法令遵守への配慮)
- ・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行います。
- (契約内容の明確化・遵守)
- ・運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、その遵守に努めます。

No.	分類番号		取組項目	取組内容
1	A	①	物流の改善提案と協力	取引先や物流事業者から、荷待ち時間や運転者の手作業での荷卸しの削減、附帯作業の合理化等について要請があった場合は、真摯に協議に応じるとに、自らも積極的に提案します。
2	A	③	パレット等の活用	パレット、カゴ台車、折りたたみコンテナ、通い箱等を活用し、荷役時間を削減します。 特に手降ろし作業はパレット荷役への変更を取引先に交渉し、トラック運転手の作業負担を軽減します。
3	A	⑤	幹線輸送部分と集荷配送部分の分離	トラック運転者の拘束時間を短縮するため、物流事業者から幹線輸送部分と集荷配送部分の分離について相談があった場合は、真摯に協議に応じます。また自らも積極的に提案します。
4	A	⑦	運転以外の作業部分の分離	・物流事業所から運転業務と運転以外の附帯作業の分離について相談があった場合は、真摯に協議に応じます。 ・先方の棚入れ、ラップ掛けなどの附帯作業をなくすよう取引先に理解を求めます。
5	A	⑨	荷主側の施設面の改善	倉庫等の物流施設の集約・増設・レイアウト変更等を行い、荷待ち時間や荷役時間を短縮します。
6	A	⑮	納品日の集約	取引先から隔日配送化、定曜日配送化等の納品日の集約に関する提案があった場合は、真摯に協議に応じるとともに、自らも積極的に提案します。納品日の集約により製造ならびにトラック運転手の生産性向上を図ります。
7	D	①	荷役作業時の安全対策	荷役作業を行う場合には、労働災害の発生を防止するため、安全な作業手順の明示、安全道路の確保、足場の設置等の対策を講じるとに、事故が発生した場合の損害賠償責任の明確化を図ります。また、取引先と協力して、荷降ろし時の危険箇所・危険作業をなくよう取り組みます。
8	D	②	異常気象時等の運行の中止・中断等	台風、豪雨、豪雪等の異常気象が発生した際やその発生が見込まれる際には、無理な運送依頼を行いません。また、運転者の安全を確保するため、運行の中止・中断等が必要と物流事業者が判断した場合は、その判断を尊重します。

PR欄	当社は、パッケージを通して、物流と暮らしの豊かさを支えています。これからも、物流効率の向上や輸送におけるCO2排出削減とともに、持続可能な物流の実現のために、サプライチェーン全体の生産性向上に向け、取引先や物流事業者と協力し、「ホワイト物流」推進に積極的に取り組んでまいります。
-----	---